## 資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

平成26年4月11日

国立大学法人弘前大学

契約担当役　医学部附属病院長　藤　　哲

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　02

**○第２号**

1　調達内容

⑴　品目分類番号　22、31

⑵　導入計画物品及び数量　心臓血管撮影治療装置　一式

⑶　調達方法　購入等

⑷　導入予定時期　平成26年度３月以降

⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件

A　血管の診断・治療に対応できる撮影が可能であること。

B　Ｘ線検出器はＣアーム上に保持されたバイプレーンのフラットパネルディテクターを有すること。

C　Ｘ線検出方式は間接変換フラットパネル方式であること。

D　本装置はＤＩＣＯＭ規格に準拠し、本院の病院情報管理システム（ＨＩＳ）、放射線部情報システム（ＲＩＳ）と接続、患者情報、撮影情報、被ばく管理情報などについて受け渡し通信できること。

E　画像情報を動画サーバーにＤＩＣＯＭ転送できること。

F　高解像度の画像が得られること。

G　不整脈、虚血性心疾患、小児撮影を考慮した機能を有すること。

H　血管撮影装置専用のワークステーションを有すること。

I　循環器用超音波診断システムを有すること。

J　心臓電気生理診断装置を有すること。

K　臨床用ポリグラフシステムを有すること。

L　心腔内電極カテーテル三次元画像システムを有すること。

M　冷凍凝固カテーテルアブレーションシステムを有すること。

N　造影剤自動注入装置を有すること。

O　アブレーション装置を有すること。

P　経中隔穿刺用装置を有すること。

Q　心腔内除細動システムを有すること。

R　除細動装置を有すること。

S　ロータブレーターを有すること。

T　電気手術器を有すること。

U　無影灯を有すること。

V　無停電電源装置を有すること。

W　小児対応ハイスピードフレーム撮影機能を有すること。

X　保守サービス体制が整っていること。

2　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。

⑴　資料等の提供期限　平成26年５月27日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）

⑵　提供先　〒036―8563 弘前市本町53　弘前大学医学部附属病院経理調達課　調達担当　山田　佳之　電話0172―39―5197

3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。

⑴　交付期間　平成26年４月11日から平成26年５月27日まで。

⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。

4　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。

⑴　開催日時　平成26年５月16日15時30分

⑵　開催場所　弘前大学医学部附属病院大会議室

5　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。

6　Summary

⑴　Classification of the products to be procured : 22, 31

⑵　Nature and quantity of the products to be purchased : Biplane Cardiac Angiography 1 Set

⑶　Type of the procurement : Purchase

⑷　Basic requirements of the procurement :

A　That shooting that can support diagnosis and treatment of blood vessel is possible.

B　X-ray detector flat panel de-tech of the bi-plane, which is held by the C-arm on That it has a ter.

C　X-ray detection system is that it is an indirect conversion flat panel type.

D　This equipment conforms to the DICOM standard, connection hospital information management system of the hospital (HIS), Radiology Information System (RIS), that it can be passed communication patient information, shooting information, such as for exposure management information.

E　Can be transferred to the server DICOM image information.

F　High-resolution images that can be obtained.

G　Having a function in consideration of arrhythmias, ischemic heart disease, pediatric imaging.

H　Having a dedicated workstation angiography equipment.

I　Having a circulatory organs ultrasound diagnostic system.

J　Having a heart electrophysiology diagnostic equipment.

K　Having a system for clinical polygraph.

L　Having a three-dimensional imaging system intracardiac electrode catheter.

M　Having a freezing coagulation catheter ablation system.

N　Having an automatic injector contrast agent.

O　Having an ablation device.

P　Having a transseptal puncture equipment.

Q　Having a defibrillation system of the heart.

R　Having a defibrillation device.

S　Having a rotablator.

T　Having an electrosurgical unit.

U　Having a shadowless lamp.

V　Having an uninterruptible power supply.

W　Having a child support high-speed frame shooting function.

X　Maintenance service system that is in place.

⑸　Time limit for the submission of the requested material : 17 : 00　27 May, 2014

⑹　Contact point for the notice : Yoshiyuki Yamada, Accounting Procurement Division, Hirosaki University Hospital, 53 Honcho Hirosaki-shi 036―8563 Japan, TEL 0172―39―5197

## 資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

平成26年４月11日

国立大学法人弘前大学

契約担当役　医学部附属病院長　藤　　哲

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　02

**○第３号**

1　調達内容

⑴　品目分類番号　22、31

⑵　導入計画物品及び数量　高線量率密封小線源治療システム　一式

⑶　調達方法　購入等

⑷　導入予定時期　平成26年度３月以降

⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件

A　腔内照射および組織内照射がリモートアフターローディングにより行えること。

B　治療計画装置にＣＴ、ＭＲＩおよびＰＥＴ等の画像を取り込み、三次元治療計画を行えること。

C　放射線治療を行う際の体位で治療計画を行えること。

D　Ｘ線シミュレータで、コーンビームＣＴ撮影が出来ること。

E　ＤＩＣＯＭ規格に準拠し、本院の病院情報管理システム（ＨＩＳ）、放射線部情報システムと接続、患者情報、撮影情報、画像情報、被ばく管理情報などについてオンライン送受信が出来ること。

F　密封小線源治療に関わるデータベースは治療計画、治療、臨床業務、解析、統計に利用できること。

G　イリジウム192線源を用いた遠隔操作式密封小線源治療装置であること。

H　患者ごとの照射日時、照射位置、照射時間、目的照射線量及び評価点線量のデータを参照、保存する機能を有すること。